

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・山口

当団体の活動概要

スペシャルオリンピックス（SO）とは、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。

山口県では1999年11月に組織が設立し今年で23年目になります。現在では、下関市、宇部市、山陽小野田市、山口市、田布施町において、競泳、バスケットボール、ボウリング、卓球、サッカー、フロアホッケー、テニス、フライングディスク、アルペンスキー、スノーシューイング、陸上競技、自転車、バドミントンの13競技に約140名のアスリート（知的障害のある競技者）と約110名のコーチおよび百数十名の無償ボランティアによって運営されています。

主な収入源は、正会員・賛助会員による年会費と寄付金で、年間収入は約240万円ほどです。

主な支出としては、スポーツプログラムや地区大会実施にかかる経費と各種大会（世界大会・全国大会・ブロック大会）への派遣費用が大きなものとなります。

解決したい課題

【短期的な課題】

- ・ 煩雑な事務局作業をITの力で効率化できないか
（特に年末に上部団体へ出す参加実績報告の作成が複雑なものになっている）→後任の事務局がない原因となる
- ・ 上部団体から提供されるコーチのトレーニングプログラムがオンライン化され、IT機器の使用方法等の多様化についていけないコーチが多数出てきた。ITを指導してもらえる人の必要性

【長期的な課題】

- ・ 持続可能な組織づくり（組織の高齢化、硬直化）
- ・ エリア展開（現在実施している市町以外の市町でスポーツプログラムを実施できていない→全県でSO活動）
- ・ 参加ボランティアにアスリートの家族（ファミリー）が多く含まれていて、会がファミリーの声に流されやすい。ファミリーでないボランティアの声が吸い上げられていない現実。

求める人材

- ・ ITによる事務作業の効率化に詳しい方
- ・ ボランティア会員のPC作業をリモートでサポートしていただける方
- ・ 競技会などのエントリーやスコアの整理を協力していただける方
- ・ 現在プログラムを実施している市町以外の市町でコネクションを持っている方
- ・ アンケート的なものを作ったりとりまとめていただける方

<p>活動の進め方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ リモートでの支援を基本とします ・ 役割分担例（どのような役割が想定されるか） 皆さんの話し合いの中で決めていただけたらよいです。 ・ 進め方 プロボノワーカーチーム内で役割分担を行い、課題ヒアリングをしていただいた上、プロジェクトを主体的に進めてほしい <p>当団体からお願いしたいことやお聞きしたいことを個別にお願いします。 全体会議の場で進捗等を定期的に共有いただきたい</p>
<p>希望の活動日時</p>	<p>平日夜や土日祝日は可能です。</p>
<p>支援受入の希望頻度</p>	<p>少なくとも月1回のWeb会議を実施したいと思います。</p>
<p>現地訪問</p>	<p>現地訪問は可能です。</p>
<p>成果物の想定</p>	<p>IT実装、レクチャー、提言書、調査報告書等</p>